

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 1 区分
【発行日】令和 1 年 7 月 25 日 (2019.7.25)

【公表番号】特表 2018-519631 (P2018-519631A)
【公表日】平成 30 年 7 月 19 日 (2018.7.19)
【年通号数】公開・登録公報 2018-027
【出願番号】特願 2017-564805 (P2017-564805)
【国際特許分類】

H 0 5 B 37/02 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 37/02 C
H 0 5 B 37/02 D

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 21 日 (2019.6.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コントローラ及びランプを有する無線ネットワーク化照明システムの一部を形成するよう構成される装置であって、

第 1 エリア内のターゲットの存在を検出するよう構成されるターゲット検出器と、送信機であって、

前記装置が第 1 応答速度の必要性を確認するときには、前記第 1 エリア内の前記ターゲットの存在の検出に応じて、前記コントローラ、及び前記ランプのうちの 1 つ以上にマルチキャストメッセージを送信し、

前記装置が、前記第 1 応答速度が必要とされず、従って、より遅い第 2 応答速度が許容可能であることを確認するときには、前記コントローラにユニキャストメッセージを送信するよう構成される送信機とを有する装置。

【請求項 2】

前記マルチキャストメッセージが、前記 1 つ以上のランプのうちの少なくとも 1 つのランプをオンに切り替えるよう構成される請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記マルチキャストメッセージが、装置識別、1 つ以上のランプ識別、コントローラ識別、及び検出結果を有する請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

前記送信機が、第 2 エリアにおいて第 1 の量の光が検出される場合は、前記コントローラ、及び前記ランプのうちの前記 1 つ以上に前記マルチキャストメッセージを送信するよう構成され、前記送信機が、前記第 2 エリアにおいて第 2 の量の光が検出される場合は、前記第 1 エリア内の前記ターゲットの存在の検出に応じて、前記コントローラに前記ユニキャストメッセージを送信するよう構成され、前記第 1 の量の光が、しきい値より少なく、前記第 2 の量の光が、前記しきい値より多く、前記第 1 エリア及び前記第 2 エリアが、少なくとも部分的に重なり合っているエリアである請求項 1 に記載の装置。

【請求項 5】

前記第 2 エリア内の光の量を検出するよう構成される内蔵光検出器、又は

前記第 2 エリア内の光の量を検出するよう構成される外部光検出器から光検出情報を受

信するよう構成される受信機を更に有する請求項 4 に記載の装置。

【請求項 6】

前記装置が、占有センサを有する請求項 1 に記載の装置。

【請求項 7】

前記装置が、ランプを有し、前記送信機が、前記コントローラ、及び他のランプのうちの 1 つ以上に前記マルチキャストメッセージを送信するよう構成される請求項 1 に記載の装置。

【請求項 8】

前記ランプが、前記第 1 エリア内の前記ターゲットの存在の検出に応じて、オンに切り替えられるよう構成され、前記マルチキャストメッセージが、前記 1 つ以上の他のランプのうちの少なくとも 1 つのランプをオンに切り替えるよう構成される請求項 7 に記載の装置。

【請求項 9】

前記マルチキャストメッセージが、ランプ識別、1 つ以上の他のランプ識別、コントローラ識別、及び検出結果を有する請求項 7 に記載の装置。

【請求項 10】

前記ランプが、昼光モードにおいて、オンに切り替えられた後に最低調光レベルにとどまるよう構成される、又はオフに切り替えられないよう構成される請求項 7 に記載の装置。

【請求項 11】

前記送信機が、第 2 エリアにおいて第 1 の量の光が検出される場合は、前記コントローラ、及び前記他のランプのうちの前記 1 つ以上に前記マルチキャストメッセージを送信するよう構成され、前記送信機が、前記第 2 エリアにおいて第 2 の量の光が検出される場合は、前記第 1 エリア内の前記ターゲットの存在の検出に応じて、前記コントローラに前記ユニキャストメッセージを送信するよう構成され、前記第 1 の量の光が、しきい値より少なく、前記第 2 の量の光が、前記しきい値より多く、前記第 1 エリア及び前記第 2 エリアが、少なくとも部分的に重なり合っているエリアである請求項 7 に記載の装置。

【請求項 12】

前記第 2 エリアにおいて検出された光の量に対するランプ設定を算出するよう構成される計算機を更に有する請求項 1 に記載の装置。

【請求項 13】

請求項 1 に記載の装置を有すると共に、前記コントローラ、及び / 又は前記ランプのうちの 1 つ以上を更に有するシステム。

【請求項 14】

コントローラ及びランプを有する無線ネットワーク化照明システムを動作させる方法であって、

第 1 エリア内のターゲットの存在を検出するステップと、

送信するステップであって、

第 1 応答速度の必要性が確認されるときには、前記第 1 エリア内の前記ターゲットの存在の検出に応じて、前記コントローラ、及び前記ランプのうちの 1 つ以上にマルチキャストメッセージを送信し、

前記第 1 応答速度が必要とされず、従って、より遅い第 2 応答速度が許容可能であることが確認される場合には、前記第 1 エリア内の前記ターゲットの存在の検出に応じて、前記コントローラにユニキャストメッセージを送信するステップとを有する方法。

【請求項 15】

第 2 エリアにおいて第 1 の量の光が検出される場合は、前記マルチキャストメッセージが送信され、前記第 2 エリアにおいて第 2 の量の光が検出される場合は、前記ユニキャストメッセージが送信され、前記第 1 の量の光が、しきい値より少なく、前記第 2 の量の光が、前記しきい値より多く、前記第 1 エリア及び前記第 2 エリアが、少なくとも部分的に重なり合っているエリアである請求項 14 に記載の方法。